

## ステージⅣ引き上げに関する鹿児島県知事メッセージ

### 新型コロナウイルス感染防止対策の県民の皆さまへのお願い

令和3年8月13日

(新型コロナウイルス感染症対策室)

#### ■ 感染状況

- 本県の感染状況は、8月10日に新規感染者数が初めて100人を超え、11日が108人、昨日も154人と過去最多を更新し、本日も159人とさらに更新し、爆発的感染拡大の状況になっております。
- 本県の感染拡大の警戒基準を示す各指標は、人口10万人当たりの新規感染者数は35.5人、病床使用率は約6割となっており、医療提供体制は厳しい状況にあります。
- 県におきましては、医療提供体制を維持するため、入院病床を現在の425床から458床に増床し、宿泊施設も現在の804室から少なくとも100室以上増加させるよう全力を挙げて取り組んでいるところです。
- しかしながら、今後の感染者数の拡大ペースによっては、入院調整に時間を要し、一時的に自宅待機が必要な場合も想定されます。変異株の影響によりまして、容体が急変することも考えられることから、こうした事態に備えて必要な健康観察ができるように、自宅待機者の増加を踏まえ、鹿児島市と連携の上、パルスオキシメーターを確保することといたします。
- この爆発的な感染拡大の勢いはこれで終わることなく、感染力の強いデルタ株の影響で、今後、加速度的に増えていくという最悪の事態も考えられます。
- このままの状況が続けば、通常の病状でも患者への対応が不十分になる可能性があり、医療提供体制が逼迫するおそれがあります。

#### ■ ステージ判断、鹿児島県緊急事態宣言の発令

- このような状況から、専門家の意見も踏まえまして、ステージをⅢからⅣに引き上げ、8月31日まで、新たに「鹿児島県緊急事態宣言」を発令いたします。

## ■ 県外との往来・来県

- 県内での感染は、県外との往来や県外から来県した方との接触によるものが多く、その後、家庭に持ち込まれ感染が拡大しています。
- 県外との往来については、引き続き、不要不急の往来の中止・延期をお願いいたします。また、県外から来県予定の親族、友人の方にも本県の極めて厳しい状況を踏まえ、不要不急の来県は中止・延期していただくよう呼びかけをお願いいたします。
- 県外の方におかれては、不要不急の来県の中止・延期をお願いいたします。一部の離島においては、感染が拡大し、医療提供体制が逼迫している状況にあり、来島自粛を呼びかけているところもありますので、ホームページ等で確認の上、来島自粛へのご協力をお願いいたします。
- また、8月12日から、更なる水際対策として、鹿児島空港や鹿児島中央駅で来県者に対するPCR検査の実施体制を整えるとともに、時短要請を行っている種子島と徳之島に出発する県民の方もPCR検査が受けられるように体制を拡充して、感染防止対策を行っております。

## ■ 外出・移動

- 感染経路が不明な割合が約4割となっています。あらゆる場所で市中感染が拡がり、無症状、軽症の方から知らないうちに感染が拡がるなど、いつどこで感染するかわからない、極めて危険な状況になっております。
- 県民の皆さまにおかれましては、感染防止を図るために、日中も含め、不要不急の外出の自粛にご協力をお願いいたします。また、外出する必要がある場合も、極力家族や普段行動をともにしている方と少人数で、混雑している場所や時間を避けて行動してください。特に発熱等の症状がある場合は、外出や移動を自粛してください。

## ■ 営業時間短縮要請等

- 新規感染者数が急増している霧島市、徳之島3町の飲食店に対して、新たに、8月16日からの2週間、営業時間の短縮を要請いたします。
- この期間、営業時間の短縮要請に応じていただいた事業者には、売上高に応じて、協力金を支給いたします。

## ■ 飲食の場面

- 感染リスクが高い飲食の場面では、「店内をこまめに換気するなどの感染防止対策を徹底している店舗を選び、店舗の取組に協力する」、「少人数、短時間で開催する」、「会話時はマスクを着用し、食べながらの会話を控える（黙食、静食に努める）」、「大声を出さない」、「体調が悪い人は参加しない」など、感染リスクを極力低下させるよう心がけてください。

## ■ 事業者

- 事業者の皆様におかれましては、換気や座席間の距離の確保、アクリル板等の設置など、業種別ガイドラインに従った感染防止策を徹底してください。また、在宅勤務、時差出勤をはじめ、テレワークが可能な事業所においてはテレワークを活用するなど、人との接触を低減する取組を行ってくださるようお願いいたします。

## ■ 県有施設

- 県民の日常生活や健康維持に配慮しつつ、不要不急の外出を抑制するため、県有施設の休館や利用制限を実施いたしますので、ご協力をお願いします。また、国や市町村等の公共施設についても同様の対応をとっていただくようお願いいたします。

## ■ 若い世代の感染

- 若い世代への感染が広がっており、8月における20歳代以下の世代の感染割合は前月比約1.4倍となっています。また、全体に占める20歳代の割合は30.3%となっております。

若い世代であっても重症化する事例もあり、また、軽症であっても後遺症に悩む方の報告もなされています。重症化するリスクの高い方に感染を拡大させる恐れがあります。

新型コロナウイルスは、感染を防止し収束に向かわせる切り札であり、一日も早く安心・安全な日常を取り戻すため、特に若い方で接種を希望される方は早めのワクチン接種をお願いします。

市町村においては、若年層のワクチン接種への協力をお願いします。

## ■ 医療従事者等への感謝，差別・偏見

- 県民の皆さまの命を守るために、長期間にわたり日夜献身的に貢献していただいております医療従事者の皆さま方、そして感染防止にご協力いただいている全ての関係者、県民の皆さまには、改めて感謝申し上げます。

- また、感染が拡大している中、感染者やその家族、治療にあっている医療機関とその関係者、ワクチンの接種ができない方や、接種しないことを選択した方等に対する不当な差別や偏見、いじめ等がないよう、正確な情報に基づいた冷静な行動をお願いします。

## ■ 最後に

- 本日、本県は初めてステージⅣとなり、これまで、経験をしたことのない事態、新たな局面を迎えました。既に、鹿児島県自体も感染拡大地域となっております。

今の感染状況が続くと、近いうちに病床や宿泊療養施設が満床となり、自宅待機者が急増するような事態が目前に迫っており、今がまさに正念場であります。都市部では、自宅療養中に容体が急変し、適切な医療を受けられずに、自宅でお亡くなりになるような事案もみられるところです。

改めまして、再度のお願いを申し上げます。

本県ではこのような事態が決して起きないように、県民の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染症に対する強い危機感をもって、いつ、どこで感染してもおかしくない、大変危険な状況であることを強く自覚し、ご自身の健康を守り、大切なご家族を守る行動をとっていただくよう、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。